

# 高松協同病院の診療データ

## 退院患者数（2017年1月～3月）

回復期リハビリテーション病棟から退院された患者数です。

**西病棟 44人 東病棟 44人**

## 回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

（2017年1月～3月の退院患者数（割合））

	西病棟	東病棟
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後2か月以内	<b>9名（20%）</b>	<b>4名（9%）</b>
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む他部位外傷	<b>31名（70%）</b>	<b>11名（25%）</b>
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等2か月以内	<b>0名</b>	<b>24名（55%）</b>
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2か月以内	<b>2名（5%）</b>	<b>0名</b>
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1か月以内	<b>0名</b>	<b>0名</b>
股関節又は膝関節の置換術後1か月以内	<b>0名</b>	<b>5名（11%）</b>
適応外	<b>2名（5%）</b>	<b>0名</b>

## 実績指数（2016年10月～3月）

回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績（FIM改善結果）が一定の水準以上であることを示す指数です。基準は27以上。

**病棟全体 42.1**

（揭示日：2017年6月）